

平成 28 年 11 月 14 日

報道関係者 各位

公益社団法人鎌倉市観光協会
ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社

鎌倉を歩いて、楽しんでマイレージを貯められる 観光&健康アプリ「いざマイル鎌倉」をリリース ～回遊情報の分析で、観光地の混雑緩和など課題解決を目指す～

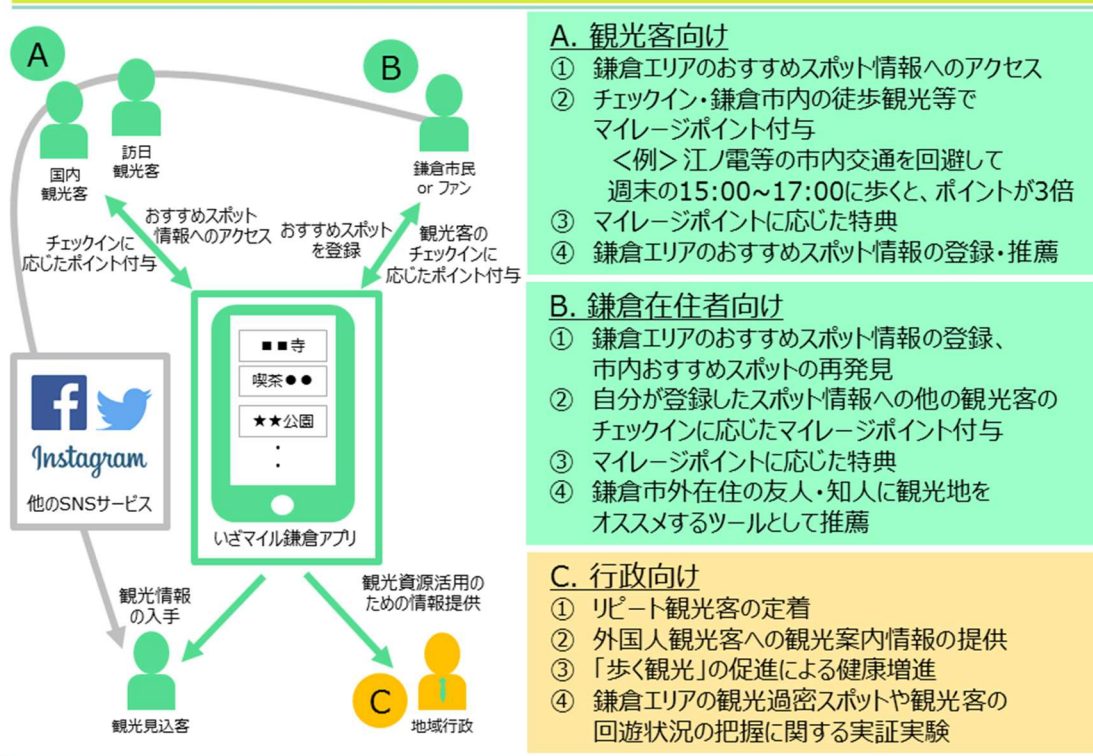
公益社団法人鎌倉市観光協会（所在地：神奈川県鎌倉市、会長：井手 太一、以下「鎌倉市観光協会」）は、ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役 CEO：宮原 禎、以下「HDP」）に委託し制作した、マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」をリリースいたしましたのでお知らせいたします。

名 称：マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」

リリース日：平成 28 年 11 月 14 日

マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」は、平成 28 年度 神奈川県の三浦半島魅力最大化プロジェクトの一環として、鎌倉市内における観光客の利便性向上、地域経済の活性化、徒歩観光客への健康サポートといった個人向けサービスに加え、観光客の回遊情報（アクティビティログ）を取得・分析することで、観光地の混雑緩和等観光施策の企画・立案に資する情報を提供します。

マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」概要



【マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」の特徴】

(1) 観光客向け

- ① 鎌倉市内のおすすめスポット情報へのアクセス
- ② チェックイン・鎌倉市内の徒歩観光等でマイレージポイント付与
 <例>江ノ電等の市内交通を回避して週末の15:00~17:00に歩くと、ポイントが3倍
- ③ マイレージポイントに応じた特典
- ④ 鎌倉市内のおすすめスポット情報の登録・推薦

(2) 鎌倉在住者向け

- ① 鎌倉市内のおすすめスポット情報の登録、市内おすすめスポットの再発見
- ② 自分が登録したスポット情報への他の観光客のチェックインに応じたマイレージポイント付与
- ③ マイレージポイントに応じた特典
- ④ 鎌倉市外在住の友人・知人に観光地をオススメするツールとして推薦

(3) 行政向け

- ① リピーター観光客の定着
- ② 外国人観光客への観光案内情報の提供
- ③ 「歩く観光」の促進による健康増進
- ④ 鎌倉市内の観光過密スポットや観光客の回遊状況の把握に関する実証実験

<参考画像>



【図1】ホーム画面



【図2】観光地への行き先候補

【開発の背景】

鎌倉市は、その歴史的背景や魅力に加え、都心からアクセスしやすい立地によって、国内外から多くの観光客を惹きつけることに成功しています。一方で、一部の地域への観光客集中の緩和、地域全体の経済活性化、観光客のリピート化、増加する外国人観光客への対応等、多くの課題を抱えています。

マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」は、人口減少や高齢化といった課題にいち早く取り組んでいる神奈川県並びに三浦半島地域の4市1町（横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市及び葉山町）が、地域の将来にわたっての成長力の確保を図るために立ち上げた「三浦半島魅力最大化プロジェクト」(*1)の一環として開発されました。

【アプリ利用概要】

アプリ名称	: いざマイル鎌倉
利用料金	: 無料
対応 OS	: iOS 8.0 以降、Android 4.1 以上
対応言語	: 日本語、英語
Web サイト URL	: https://kamakura.walker-mileage.com/index.html
ダウンロード URL	: (iOS) https://itunes.apple.com/WebObjects/MZStore.woa/wa/viewSoftware?id=1149022229&mt=8 : (Android) https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hdp.kamakura



【お問い合わせ先】

●記事に関するお問い合わせ(報道各社様用)

公益社団法人鎌倉市観光協会 事務局担当: 石塚

TEL: 0467-24-9896 FAX: 0467-22-3516

Email: kamakurakanko8@kamakura-info.jp

●アプリ開発元

ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社

担当: 浅野、宮原

TEL: 03-6450-1899

Email: asano@healthdataplatfom.co.jp

【地域観光産業の課題解決】

鎌倉市観光協会では、観光客のみなさまが円滑に安心して観光を楽しめる環境づくりを進めており、その一つの方策として、インバウンド対応も兼ねた観光アプリを制作いたしました。観光アプリから収集した情報を元に、観光客の分散化・平準化や市内への回遊誘導による混雑緩和と観光の質の向上を図ってまいります。

また、鎌倉市を中心とする地域には、観光資源である豊かな自然や社寺、商業施設等が、各公共交通機関から広く分散して立地しています。マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」の活用により、これらの観光資源の魅力を観光客や観光を予定している方に広くお伝えするとともに、徒歩による広域な市内散策を動機付けることで、地域全体の活性化を目指します。

【健康へのアプローチ】

全国的に、平均寿命の延伸に加えて健康寿命（自立した生活が可能な期間）の延伸が課題となる中、三浦半島の4市1町の市長・町長で構成する三浦半島サミットは「未病を治す半島宣言」を採択し、三浦半島地域における健康寿命の延伸と生活の質の向上を推進しています。

マイレージアプリ「いざマイル鎌倉」は、観光客の徒歩による移動距離や訪れた観光地（スポット）等のアクティビティログを残すことができるため、利用者の活動量計としての機能を持っており、個人の健康管理への活用が期待されています。

観光アプリの開発を担うHDPは、医療ビッグデータを活用した健康維持・改善のためのヘルスケアサービス「Pep Up（ペップアップ）」を健康保険組合や企業向けに開発・提供の実績があり、観光客等のアプリ利用者の健康に資する機能の構築に、蓄積した技術を応用しています。

*1 三浦半島魅力最大化プロジェクト（神奈川県 Web サイト）

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f533850/>